

土砂災害の種類を知ろう！

急傾斜地崩壊危険箇所 (がけ崩れ)

がけ崩れは、急な斜面で突発的に起こります。瞬時に崩れ落ちるため、避難が遅れがちになります。



がけ崩れの前ぶれ

- がけからの水が濁ります。
- がけに亀裂が入ります。
- 小石がパラパラ落ちてきます。
- 斜面がふくらんでいます。
- 雨水が斜面を流れて溝ができます。
- 斜面の方から大きな音がします。

土石流危険渓流

土石流は、谷筋で起きます。土砂などが水といっしょに流れ下り、速度が速く大きな破壊力を持っています。



土石流の前ぶれ

- 山鳴りがします。
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がります。
- 川の流れが濁ったり流木が混ざり始めます。

地すべり危険箇所

地すべりは、一度に広い範囲の地盤が動きだします。速度はゆるやかですが、発生すると大きな被害をもたらします。



地すべり前ぶれ

- 地面にひび割れができます。
- 沢や井戸の水が濁ります。
- 斜面から水がふき出します。

土砂災害の予防策

- 日ごろから避難する場所や道路などを確認しておきましょう。
- がけの近くにお住まいの方は、がけの周辺を見回り、次のようなことを心がけましょう。

斜面の状態の変化に十分注意しましょう。

落ちそうな岩や土のかたまりは除きましょう。

崩れそうな所は木や板の柵、石積をしましょう。

大きな木は地をゆらさないよう枝を切りましょう。

水路のゴミを掃除しておきましょう。

雨水をがけに流さないよう水路を造りましょう。

こわれた石垣などは修理や補強をしましょう。

がけの危険な部分はビニールなどで覆い、雨水の浸みこみを防ぎましょう。

